

講義名称	キリスト教史	担当教員名	山本 有紀
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	キリスト教	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM117

授業のキーワード	キリスト教・ヨーロッパ文化史・日本近代とキリスト教
授業の概要	①キリスト教会の発生と展開を、主にヨーロッパ文化史の観点から概観する。②日本近代におけるキリスト教会の歴史を概観する。
期待される学習成果 (目標)	①「キリスト教入門」の上級編として、キリスト教文化・思想史の基礎を学ぶ。②「建学の精神」の基盤であるキリスト教思想・文化の展開の歴史を知る。③日本近代のキリスト教について知識を得る。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	授業の進め方、課題、評価方法の説明を行う。
2	教会の発生	使徒言行録の記述を資料に教会の発生から初代教会への展開をみる。
3	初代教会とローマ帝国	ローマ帝国の迫害下から「公認」へ向かう展開をみる。
4	古代カトリック教会の成立	ローマ帝国の政治権力と結びつくキリスト教会の展開をみる。
5	古代カトリック教会の展開	ローマ帝国崩壊へと向かう中での教会の文化・思想をみる。
6	「中世」へ向かう教会	「ゲルマン人の大移動」から「中世ヨーロッパ」までの教会の展開をみる。
7	中世カトリック教会の成立	中世初期の、ゲルマン文化と結びつくキリスト教会について概観する。
8	中世カトリック教会の展開	「十字軍」の時代を概観する。
9	宗教改革の時代①	ヨーロッパ大陸の「宗教改革」の展開を概観する。
10	宗教改革の時代②	イギリスの「宗教改革」の展開を概観する。
11	欧米近代のキリスト教①	イギリスからアメリカへと展開する「新たなキリスト教」をみる (前編)。
12	欧米近代のキリスト教②	イギリスからアメリカへと展開する「新たなキリスト教」をみる (後編)。
13	日本近代のキリスト教①	日本近代におけるキリスト教宣教の展開をみる。
14	日本近代のキリスト教②	新島襄と「日本組合基督教会」について学ぶ。
15	まとめ	期末試験へ向けての課題解説。

定期試験	レポートをもって期末考査に替える。詳細は授業で提示。
授業時間外学習	①課題図書 of 読書 ②課題の映像作品の鑑賞 ③次週に扱う教科書部分や樹行で提示する資料の読書
評価方法	①期末考査 60% ②チャペル・アワー出席 10% ③チャペル・アワー・レポート (学期に2回) 10% ④指定の図書のブックレポート、または映像作品鑑賞レポート 20%
使用する教科書 (必ず購入してください)	大村 修文「キリスト教史はじめの一步」日本基督教団出版局 (2011年)
参考文献	富田正樹「聖書資料集：キリスト教との出会い」日本基督教団出版局 (2004年)